

JFEミネラルが提案する新しい原位置鉄粉分解工法

鉄粉気泡工法

～無排泥・省スペースの新しい鉄粉混合工法～

鉄粉混合工法は、高濃度VOC汚染を短期間で浄化する工法です。
 しかし、デメリットとして大型プラントが必要なことと、大量の排泥が発生する問題がありました。
 気泡工法は、従来工法で使用してきた水の代わりに、泡を使うことで、この問題を解決しました。

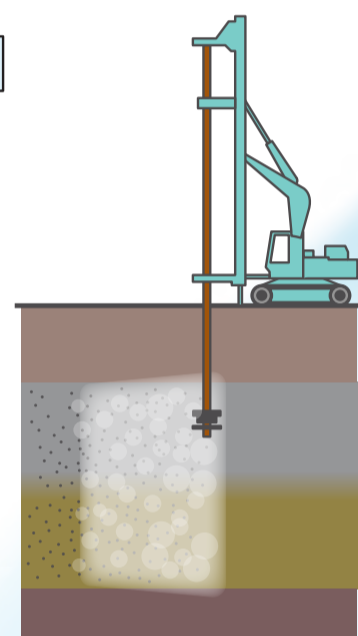
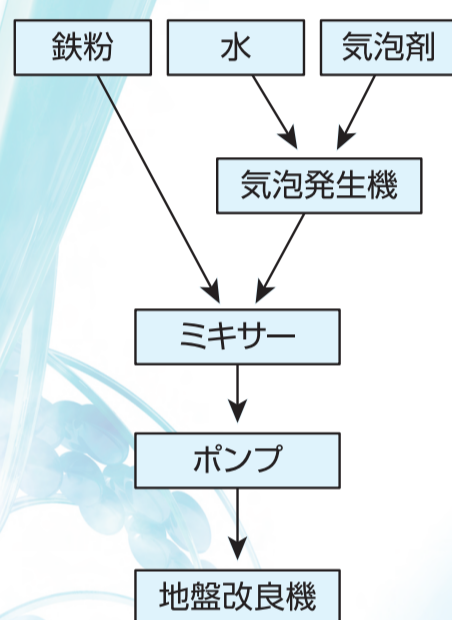
気泡工法のメリット

従来工法では、地盤に大量の水を送り込むため、地表が泥沼の様になりましたが、気泡工法では、水量も少ないため、地盤への影響も小さくなります。

	従来工法	気泡工法
必要水量	135m ³	9m ³
排泥量	50m ³	0m ³
プラントヤード	20m×20m	10m×5m

※当社比較値であり、汚染や現地の状況により異なります。
 計算条件：土壌汚染範囲：10m×10m×5m=500m³
 鉄粉配合：重量比5%、鉄粉量：45t

気泡工法フロー



施工状況



■ プラント全景



■ 攪拌状況



■ 攪拌機



JFE ミネラル 株式会社

JFE